

平成14年 第5回沼田町議会臨時会 会議録

平成14年 8月13日(火)
午前10時07分 開会

1. 出席議員

議長	1番	久保	寛	議員	4番	吉田	好宏	議員
	2番	野道	夫	議員	3番	室田	俊朗	議員
	5番	中村	進	議員	6番	山田	英次	議員
	7番	橋場	守	議員	8番	大沼	恒雄	議員
	9番	横山	忠男	議員	10番	山木	一男	議員
	11番	谷口	清治	議員	12番	吉田	俊一	議員
	13番	絵内	勝己	議員	14番	杉本	邦雄	議員

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名

町長 西田篤正君

4. 町長の委任を受けて出席した説明員

助役	市橋忠晴君	収入役	藤間武君
総務課長	平木昭良君	地域振興課長	松田剛君
財政課長	辻山典哉君	農業振興課長	矢野潔君
住民生活課長	辻広治君	健康福祉課長	中村幸雄君
建設課長	野々宮宏君	和風園々長	半田昭雄君
旭寿園々長	野原耕次君		

5. 教育委員会委員長の委任を受けて出席した説明員

次長 金平嘉則君

6. 農業委員会会長の委任を受けて出席した説明員

事務局長 (矢野 潔) 君

7. 職務のため、会議に出席した者の職氏名

事務局長 金子幸保君 総務課主事 岡部昌幸君

8. 付議案件は次のとおり

(議件番号)	(件名)
議案第 69 号	会議録署名議員の指名 会期の決定 平成 14 年度沼田町一般会計補正予算について

(開 会 宣 言)

○議長（吉田好宏議長）これより本日をもって招集されました、平成14年第5回沼田町議会臨時会を開会致します。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

(会議録署名議員の指名)

○議長（吉田好宏議長）日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、6番山田議員、11番谷口議員を指名致します。

(会期の決定)

○議長（吉田好宏議長）日程第2、会期の決定を議題と致します。お諮り致します。本臨時会の会期は、本日1日間に致したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（吉田好宏議長）ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決しました。

(一 般 議 案)

○議長（吉田好宏議長）日程第3、議案第69号、平成14年度沼田町一般会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。財政課長。

○財政課長（辻山典哉課長）議案第69号、平成14年度沼田町一般会計補正予算について。平成14年度沼田町一般会計補正予算を別冊のとおり提出する。

平成14年8月13日提出、沼田町長名であります。

《以下、別冊補正予算第2号を説明》

○議長（吉田好宏議長）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入りますご意見ありませんか。1番。

○1番（久保 寛議員）討論ですから、賛成の立場でご意見を申し上げなければならないと思うのですが、全員協議会で過日説明がありました。その中身は、議長ご承知のとおり賛否両論あったと思います。

しかし大方のというか、パーセントで言うと70%くらいは賛成であったかなというふうに考えている訳です。この行刑の関係です。

私は賛成の立場で、あの時もお意見を申し上げていたのですが、非常に町民

には多少不満というか、不安というのが残っているようでもありますし、本当にそういうその、俗っぽい言葉で言うと、やらしいものを持って来る事になるのだなというような雰囲気もあります。

そこで、私申し訳ないのですが、6月の定例会初日欠席をさせて頂いたものですから、町長の行政報告を後で拝見を致しました。この施設については広く町民の意見を聴取して、前向きに進めていきたいという考え方を述べられておりました。

しかし、新聞報道が間違っているのかどうか、新聞なんてマスコミは大体、1を聞いて10くらい書く場合がありますから何ですが、何枚か新聞を開いていると、早くに場所はもう恵比島の100町歩だというような事が書かれていたり、4月の内に議会の承認を得たというような意味の記事もあったり、6月にはすでに法務大臣の所に陳情に行ってきたというような話もあった訳です。

過日、北空知議長会のパークゴルフ大会が31日ありまして、その日の朝の新聞一斉に大きな見出しで、沼田町の記事が載っていました。いやあ、早いなど。確かにこういったような類の誘致は、敏速にやらなければ、ぶん取り合戦といいますが、他の市町に負けないように隠密をもってやるという意味もありましょうし、そんな精神は非常に立派だと思うのですが、一方あのバスの中でも、ごちょごちょ、なんだと、あんなでかい記事出ているけれども、議会にさっぱり話も相談も無かったぞとか、議長からはいまだに話も無いと、色々な意見がその後も出ておりました。

その後、3日頃の道新に小さい記事ですが、非常に町民の危惧する声もあるやの記事が載っておりました。皆さんご覧になったと思いますけども、そんな記事を拝見して、私はなるべく広く町民に理解を得るように理事者も努力すべきでないかと思うのですが、理事者の取り組みに対するお考えをお伺いしたいと思います。

○議長（吉田好宏議長）1番の質問なのですが、これは質疑の中でしたかったという事のように見受けられます。それで、とおりましたので、ここで、賛成の立場でお話をされているという事ですから、これに対して、町長の方から説明。その前にですか、はい7番。

○7番（橋場 守議員）私もしまったな、質疑したかったのだけど、討論に入りますと言ってしまったから黙っているのですが、もしあれだったら、議事をもう1回戻して、改めて質疑として受けるような、そういう手続きをしないと、町長答弁をする事ができないと思うのです。

○議長（吉田好宏議長）それでは、今のご意見のように質疑に戻しまして、この中で町長の説明を頂きたいと思います。よろしく頼みます。

○町長（西田篤正町長）取り組みの状況について、ご説明申しあげたいと思います。お話の中にもありましたように、4月の25日全員協議会に対しまして私の方から

ご説明を申し上げまして、それはご理解いただけると思いますが、今、副議長さんの方は70%というお話ですが、私はほぼ90%以上の方の賛同を得たというふうに理解をさせて頂いた所です。一部、ご意見はありましたけれども、総体的にはご異議が無いのかなという判断をさせて頂きました。

その後、詳しい資料という事で5月の28日、総務福祉常任委員会。それから5月の29日、産建民教常任委員会へご説明を、担当からさせて頂いている所ですが、それを受けまして、私も商工会の総会の時に、一部職員からそういう提案があって、検討中ですというお話をご挨拶の中で申し上げました所、商工会でそれぞれご審議を頂いて、6月の4日に緊急的に議会と私の方に、要望書が提出された所です。

そのような状況の中で、私どもとしては、取り組みを強めなければならないという事がありました。とりあえず、そういう状況を町民の皆さんに知っていただく事が大事であろうという事で、7月の1日から始まりました、町づくり懇談会、7会場に分かれて実施しておりますけれども、その中で皆さんが同意を頂けるのであれば、期成会を作って正式に要請をさせて頂きたいという事で、各地区を回りましたけれども、全体の中でお一人かお二人のご意見の中で、ちょっとイメージ的にね、というお話はありましたけれども、町がそういう状況であればやむを得ないのかなという事で全体が収まったというふうに理解をさせて頂いている所です。

そういう中で、お話のように雪山センターの要望を議長と、丁度上京する機会がありましたので、1日も早く町がそういう方向にあるという事だけは示す必要があるのではないかという事で、たまた簡単な要望書を持って伺った所、法務大臣がたまたまいらっしゃいまして、鈴木代議士の関係の時でありましたので、在庁していただいのでしょうけど、お会いする事が出来て、お渡しをしてきたというのが実情であります。私どもとしては、そのあと、ある代議士の所へ寄りましたら、その方も一生懸命やってくれるというお話でありまして、その後、私一人で上京した折りに、その代議士の所へ寄りましたら、「町長良かった。貴方帰った後にすぐ、道北のある市から、先生頼むという要望があって、私は沼田からも頼まれたので二つも出来ない断ったばかりなのだ。」という話がありました。

そういう状況を、今副議長さんの方からお話がありましたように1日も早く、やるのであれば名乗りを上げておかなければならないという事で、町の中でもそういうアドバイスもありまして、雪山センターの要望の中でやってきたというのが、実情であります。

そういう中で、その後31日に、行刑施設の誘致期成会を立ち上げまして、お配りしています構成で、期成会が設立させたというのが実情でありまして、その後テレビ等で出ておりますように、8月の7日に札幌管区へ要望書を正式に、誘致期成

会という名の元に、初めて要望させて頂いているのが実態であります。道新の記事のお話もありましたけども、何か私どもちょっと不思議に思うのは、私の方から記事を提供した訳ではありませんけども、議会の中に異論があるという。そういう表現で書かれているというのが、私はどうもちょっと引っ掛かりまして、どうしてそういうふうになるのか、盛んに地域振興課の担当職員の方に、そういう情報を出したのか確認しましたら、町の方は一切そういう紹介も無かったし、答えも出していないという事でありますから、残念な事だなと思っております。

それと、ご覧になったと思いますけども、テレビ放送が2回ありましたけども、商工青年の部長と、昨日もまた役員の方が出ておりました。いずれも、松田課長に確認させましたら正式に、青年部の役員会で町に対して誘致をすべきだという決議をしているという事を確認させて頂きましたし、その中で、実は賛成なので積極的にやってほしいと答えた後に、中にそういう、謎をかけられたと言いますか、誘導策にあって、「中には、そういう反対という人もいるかもね。」という話をしたのが、その部分だけがテレビで放映されたという事で、お二人とも非常に憤慨していたようでありますけども、そういう実態なのであります。

ですから、比較的年配の皆さん方に、私も何人か、お会いしてお話を聞きますと、年配の方は、やはり刑務所といたら、やはりイメージ悪くてちょっとあれだね。という話は現実にあります。しかしながら、町が、1ヶ所の場所ですけども、例えば人口がどんどん減っていきますと、厚生病院も無くなってしまったり、福祉の施策も全然行き届かなくなったりと、色んな面で弊害が出てくるのですよというお話をしましたら、それじゃあやっぱり、やってもらわなければ駄目だよねというお話をされたお年寄りの方がいらっしゃいました。現実には、昨日出た若い奥さんも、高校の間口の問題ですとか色々なものに触れて、人口が減るという事は、地域の崩壊に繋がるという事を訴えておりましたから、そういう意味からも、私どもとしては、議会の先ほど取り違えかもしれませんが、私の方は90%くらいの、賛成の方の賛同を得たという理解をさせて頂きまして、今進めているところでありますが、その中で今、恵比島地区というお話もありました。これは、私どもが選定する訳ではありません、法務省の方が適地かどうかという判断は、向こうがやる訳でありますけども、要望書を出すときに、全く資料として何も無い状況で要望というのはできませんので、たまたま農協さんから、3農協合併に係っての用地の利活用というお話もありましたので、これは活用すべきかなという判断を私どもがさせて頂きました。その中で、沼田町にはこういう土地もありますし、その外にも私どもとして適地はまだまだありますよ。ですから十分検討を頂きたいという要望でありますから、あの恵比島地区に決まったという事ではなくて、たまたま今候補地として上げれる、すぐ売却できるとか、そういう条件にあるのは、この土地ですよという事の条件の

説明をさせて頂いたところであり、勿論、高規格道路ですとか或いは鉄道ですとか、総合病院ですとか沼田高等学校ですとか、そういうインフラの社会的条件も説明させて頂いておりますけれども、その一環として、そういう説明をさせて頂いた所があります。

私どもとしては、先ほど申し上げましたように議会の、多くの方の賛成を頂いたという事、それから町づくり懇談会でも大きな反対といたしますか、ほぼ反対が無い状況で7会場とも終了させて頂いた。そういう中で、5団体の皆さん方の代表する意見も聞かさせて頂きまして、参加を頂いた5団体の皆さん方も、これは町として進めるべきだというご意見を頂いた中で、今回の行刑施設の、誘致期成会の設立に向けて行動させて頂いた。そういう経過になっておりますのでご理解を頂きたいと思えます。

○議長（吉田好宏議長）はい、他に。はい、1番。

○1番（久保 寛議員）一再一 伺っておりますと、なるほど、ある程度きちっと手順を踏んで進んでおられるなという感じは致します。ただ、冒頭申し上げた、大変議長に申し訳無いと思うのですけども、2、3の議員から、色々異論もあったものですから、当然今日の臨時会で、質問があるのかなと考えていた所、議事がとんとんと進んでしまって、意見になってしまったので、ちょっと戸惑いました。そんな関係で、また、橋場議員のご配慮で戻して頂いて、質問の場に切り換えさせて頂いた。その辺の私の不手際をまず、申し訳ないと存じます。

しかし、議長のおかげで質問させて頂くようになりましたので、非常に有り難く思うのですけれども、今の町長の、1点目の、70%と90%これは、受け止め方ですから、私は70%くらいかなと感じていたのですけれども、取りようによっては、90%。最終的にはまあ、もうちょっと上かなというような方向に行ったやにもとれましたけれども、しかし、会議が終わってからでも色々、私の耳に入れる者もいたりするものですから、ちょっと気になった事を数字で、誤っていたかもしれないけれども申し上げた次第です。

恵比島地区についても、ちょっと私変だなという感じでいたのですけども、勿論これは相手が決める事ですから、2・3の候補地をあげる必要もあったかと思えますけれども、いずれにしても、予算だとか、勿論役員の構成、規約等々も31日の日に決めたようございますから、局長に後で、会議終わってからでも、規約だとか予算書等について、後でみせて頂きたいと思えますし、議会に対する要望もあったようございますから、これらについても議員にひとつ配布をして頂きたいと思えます。

いずれにしても、非常に全国で、新聞紙上では2ヶ所という内容のようございますけれども、非常に、自衛隊誘致は20年・・

《テープ切れのため、一部録音できず》

○町長（西田篤正町長） ……ってるかと思えますけれど、現状町をあげてという事を認識頂く為に、5団体の連名という事で要請活動を続けさせて頂きませんが、状況につきましてはまた、それぞれ各委員会にも報告をさせて頂きたいと思っている所であります。

予算と、規約につきましては後程、担当課の方からそれぞれ配布をさせて頂きたいと思えますので、よろしくお願ひしたいと思えます。勿論、地域の皆さん方で不安に思っている方もまだ、いらっしゃるという事を私も承知しておりますので、そういう説明といえますか、理解を頂く努力は今後共続けなければならないと思えますが、いずれにしましても町あげて、議会の協力を得ながら全面的に誘致に向けて努力をさせて頂きたい。

現状、ちょっと蛇足で申し訳ありませんけども、非常に新設というのは難しいというお話も当初、聞かされておりましたけども、今、2ヶ所というお話も新聞で報道されておりますが、拡張が最優先というお話だそうで、月形も、今600ですけども数千人規模の施設に拡充したいという要請をしておりますし、北海道では私の今聞いた情報では、4ヶ所くらいの希望があるというお話ですけども、それは全部空知管内という。さきほど、道北と言った市は、それ以外ですから、そうとうまた数が増えてくるのかなと思っております。全国的には、10数ヶ所と法務省では言っておりましたけども、その中で沼田は適地かどうかという事もありますし、住民の熱意というのもやはり、評価になろうかと思えますので、議員の皆様のお力をまた借りながら、今申し上げましたように努力をさせて頂きたいと思えますので、よろしくお願ひ致します。

○議長（吉田好宏議長） はい、他に質疑ありませんか。はい、9番。

○9番（横山忠男議員） 最初にこの話を、全員協議会の中で話を聞いた時に、私ちょっと心配だなという話をした事がございます。それで、反対の向きなのかなと思われているのかなと、70とか90とかいうから、変な数字がどこから出てくるのかなと思ったりしているのですけども、総体的には、総論賛成、各論ちょっと反対かなという気も無い訳でもないですけども、やはり将来的な沼田を考えた時にはですね、やむを得ずこういう事はしなきゃならないかなと思うのですけれども、今、町長さんが、理解を頂く為に努力したいと、こういう話でしたので全町的な町づくり懇談会の中でも、お話は出ていたから全体の所で話は出たのだろうなというふうには理解しているのですが、なお一層、今言われたように、努力して行きたいという事ですから、どんな形で努力するつもりなのかなと思ったり、なるべく早くやはり、全町民にこんな事で運動しているよという事を、町づくり懇談会の中では全員町の人が来ている訳ではないので、もう少し早く理解をして頂くために努力して

もらいたい。こんなふうに考えておりますので、私の立場から言うと、反対ではないですよという事だけは申し上げておきたいなと思っておりますので、ひとつよろしくをお願いします。

○議長（吉田好宏議長）はい、他に。7番。

○7番（橋場 守議員）7番。ここに資料頂いたのですが、氏名の次に所属と書いてあるのです。これを見ると、全部の団体が賛成と言って議決というか、協議なんかをして、団体として決めたのかなと思ってしまうのですよね。そういうふうになっているのかどうかという事と、私は、例えば吉田好宏、沼田町議会議長といったら、議会そのものの代表として出ているのかという事にちょっと、何かこの肩書きの書き方がちょっと疑問に思うのですけれども、これでいいのか。例えば、参項事項として、この人は議長ですという書き方なら良いのですけれども、所属として書いて、殆ど代表ですから、そうするとその団体全部が団体意思で、期成会に入りましたという事になってしまうので、そういう手続きになっているのかどうか、ちょっと疑問に思えるし、何かこういうものをやると必ず長が出てくるので、それから色々な所に顔が見えている人が名前に載っている。これしか沼田町には人材がないのかなと思ったりするので、この辺りちょっと考えないと、いつも団体の長だけが色々な期成会に入るという事が、何か人選に、府に落ちない所があるのですけれどもどんなものでしょうか。

○議長（吉田好宏議長）町長。

○町長（西田篤正町長）おっしゃられるように、所属というのが適当かどうかというのは、ちょっとご指摘のとおりだと思いますが、参項というか、こういう所に属していますよという事で書けば良かったのかなと思いますが、いづれにしましても、全体の中で、それぞれ団体で議決といいますか、運動に積極的に参加すべきだと役員会等で決定をしている所もありますし、この名簿の中でもこれから、賛否をとって正式にお答えしますという所も、1、2団体残っています。そういうような状況で、ただ、各団体代表者というのは、これは従来からの色々な組織を作る時も、やはりこういう形体でやっていますので、これは沼田としてやむを得ないのかな、ただ、それぞれ役員が変わりますと又、変わりますので、そういう意味では多くの方の参加を頂けるのかなと思っております。所属につきましては、そんな事で訂正をさせて頂いて、これからの配るものについては、そういう～～～をさせて頂きたいと思っております。

○議長（吉田好宏議長）他に、質疑ありませんか。2番。

○2番（野 道夫議員）2番。町長の説明で、ある程度理解を致した訳でございます。ただ私、こういった誘致についての、物に対してやはり、全町的にアンケートを採って誘致をする場合と、それから今、町長の色々お話のありましたような、簡

単な企業誘致とか何かであれば、わりと簡単に誘致の運動も出来るという事なんだと思います。そこで、行政がやはり誘致をするという事になりますと、やはり私も昔の古い人間ですけども、墓場と次は刑務所という事を聞いておりますけども、それくらい嫌った、そういう物の言い方したら悪いのかもしれませんが、そういうものを誘致をするという事になりますと、私はやはり全町的なアンケートが必要でなかったのかなという事と、それからもう1点は、私は議長に申し上げたいのですけども、この期成会の会合があった時に、丁度妹背牛にパークゴルフ大会があったのです。その時にも、議長あまりそういった事も、あまりお話もされてなかった。正式なこういった話もされてなかった。議長も、そういった所に顔を出しているのであれば、私はできたら、やはり議会の代表の議長であるであれば、私はやはり議員くらい集めて、実はこうこうこういうような事で誘致をしたいというような話を、まず私はして頂けたらもっと、わりと議会の皆さん方も、中身的に議長にも説明をし、また、町長の方にも中身的にこうなのだ。全く知らない中に、ぽんと新聞に出されたら、これは一般町民に私、30人に聞きました。30人に聞いたら、市街の商店会の物売る人方、これは賛成です。大体賛成した。けども、他の人方というのは、やはり危険性というものを感じて、果たして子ども達が沼田町に定着するのかな、そしてまた沼田町に町の方から来て、定着してくれるのかな。こういう心配の人がおりました。町はやはり物売る、一人でも増えれば良い。ただし、町にただ人間が増えれば良いという考え方の人間と、私は質の問題だと思うのです。だから、そういった誘致というのは、これはやはり行政のトップが物の考え方を考えた中で、私は誘致をすべきものだと考えております。

それと、私もうひとつちょっとお聞きしたいのは、刑務所には北海道には6カ所ございますよね、それで北海道の刑務所の中には、かなり余裕があるそうです。入る余裕がある。それで、本州から随分来ているのですけれども、沼田町の誘致する刑務所の収容者の中身ですね、これ私聞いてませんけども、中身があるのですよ、何と何と何と何とというようなものの、人を収容するような刑務所なのか、そういったもの、もし分かれば、おそらく役場の方で調査されているだろうと思うので、それをまず教えて頂きたいのと、刑務所を誘致するという事になりますと、近隣町村の同意がおそらく私は必要だと思います。これは、あちこち聞きますと、これ役場の人私聞きたいと思っておりますけども、これは沼田だったら留萌、小平ですね、それから深川、秩父別、北竜町。これらのまず、ある程度の同意というのが必要だと、私、本州方面とか道辺りで、お話聞きましたら、そういうお話をしておりましたから、それはおそらく私はされているだろうと、だから誘致期成会を作り、陳情もされているだろうという事で私は受け止めております。そのような事もちょっと、私お伺いしたいのと、それから、刑務所誘致の場所から、学校が、私聞いたの忘れ

ただのだけれども、8キロだったかな。4キロか8キロか、離れていなかったら刑務所というのは、その場所に建てられないという話を私聞いております。これも役場の方、振興室とかなんかは、おそらく誘致するためには、きちっと私は調査されているだろうと思うから、それをひとつお聞きしたいと思っております。

それと、経済効果。昨日、おとついの読売、ご存知なっているかなと思いますけれども、おとついの読売に経済効果の何かも出ていたような感じもします。それから昨日、NHKで大学の教授が刑務所の関係で色々テレビでディスカッションされている所を、私ちょっと見ました。その時のお話では、大学の教授は経済効果ゼロというお話をしました。何故そうなのか、私もわからなかった。それでちょっと分からなかったものですから、私、月形に色々知っている人がおりましたものですから、ちょっと聞いたら刑務所で1日の、入っている方の食事というのは1日382円なんです。382円で、食費代。そして、それについては何だったら、自給自足をされる。そして、以外のバターとか牛乳。こういったものは買って、食べさせております。そういう事も、おそらく私は役場の方調査されているだろうと思いますよ、調査の上でこういった事は誘致できないと～～ですから、私もちょっとそれなりに、経済効果的なものとか、そういうようなものを私、ちょっと調査させて頂いたのですけれども、私の言っている事が間違っているかもしれません。

それと、もしも、沼田町で刑務所を誘致され、そこで逃亡、逃げた場合にその費用というのは国から全部出ますか。これもおそらく調査されているかと思っておりますけれども、これは出ないのです。行政がしなければならぬ。という事は、山で遭難しました、その時に沼田町の消防とか色々な所が出ました。これについてはやはり行政がみるのと大体似ているらしいのです。それらも、おそらく調査されているのかなと、私そんな感じもしますが、それらもひとつ私お聞きをしたいと思っております。

それと、やはり議会議員がいち早くこういったものの理解をされての誘致という事は、全町民がそういうふうを受け止めていると思うのです。それで、あっ、それであれば仕方ないなど、できたら人間が多くなって千人も来る、5人に1人の監視員がつくという話も聞きましたから、そうすると相当な人が来るのだなど。月形の刑務所の、職員さんの7割くらいは、札幌から通っております。3割くらいが月形町にいるのかな、殆どよそから来ている。という事は、その町に教育の場とか、色々なものがあれば、割りと若者が住んで子ども生まれたら、そこで教育するそういう事があるのですけれども、ちょっと沼田だったら教育の場が少ないのかなという感じもします。そんな事であれば、滝川とかですね、旭川だとかそういった所から、刑務官とか監視員というのが通うのではないかと、そしていま沼田町の自衛隊さんも、かなり旭川方面から通っておりますよね。これは、何人くらい通っているの

か、この間ちょっと聞いてみたのですけども、かなり沼田町に定着されていない。随分、町外からも通ってきていると聞いたのですけれども、そういったような事も十分これから考えていかなければならないのと、やはり、いち早く町長私は、これに対して全面的な反対じゃないのだけれど、せっかく誘致をしたら町民もろ手を上げて賛成するような、企業誘致と内容の説明が、私は不足だと、議員だってここにいるけど、ほとんど分からないのばかりだと思うよ僕は。内容が。

何故、これはやはり議長さんがここに、副会長さんになっておるのだったら、私はできたら、本当に副議長にでもできるだけ説明をし、議長の立場でお忙しいですから…。

○7番（橋場 守議員）議長、どこに質問しているのか分からないので、整理して下さい。

○議長（吉田好宏議長）はい。

○2番（野 道夫議員）だから、議長にも言って、議長の方から今度は～～～余計な事いうな。人が言っているのになんだ。ふざけるのじゃないよ。という事で、私はこれで切りますけども、後で切れのいい話をする人がいるだろうと思うけれども、その人の話を聞いてください。私はそういう面で、議長また町長にもお聞きして、私は全く反対という事で無く、住民の声を聞いていただきたいという事を町長にお伺いしたいと思います。以上です。

○議長（吉田好宏議長）はい、ここでちょっと休憩をいたします。

休憩

再会

○議長（吉田好宏議長）再会いたします。町長。

○町長（西田篤正町長）たくさんあったので、漏れる点があるのではないかと心配しておりますが、漏れましたらまた後ほど、ご質問の中を精査して頂きたいと思えます。

まず、近隣市町村の同意を得たのかという事でありまして、これは法律でそういうような状況になっている訳でもありませんので、これは14日、明日ですね、北空知の首長会議がありますので、その場所で正式の議題として上げて頂いて、沼田町がこういう要請をしていますという事を報告させて、理解を頂きたいと思っている所であります。近隣町村でも、これは予断になりますけども沼田町に先にやられたという事を言っている所が、北空知にも結構あるようでありますから、そういう意味では沼田町がやろうとしている事に対する理解は、ある程度して頂けるのかなと思っている所であります。

それと、要望書の関係につきましては、これは議会事務局がそれを発送するかど

うかという事ですから、あまり触れませんが、私どもとして道路の改修ですとか、色々な要請活動をしております。その中には、議長さんの名前をお借りしたり、商工会長さんの名前をお借りしたり、色々な場面場面によって、団体の名前をお借りします。まあ、雪山センターであれば農協、改良区の名前を借りたりですね、そのようにやっておりますから、全て要望書出したのを議員さんにFAXで入れるというのは、これは議会事務局としても大変な事かなと聞いておりました。それは後程、局長の方で判断頂ければと思いますけれども、こういう年間通じてという、相当数の要望書の提出がなされているという事も、ご理解頂きたいと思います。

それから、後ろの方から言いますと、議会が理解をしているというふうにとられたと言っていますけれども、私は先ほどから申し上げておりますように、全員協議会或いは各委員会にご説明申し上げまして、議会の理解は得られたと判断しておりますので、この点についてはご理解を頂きたいと思います。

なお、広報活動等についてと言いますか、住民の理解について足りないというのは、先程、横山議員さんからもご指摘ありましたけれども、私ども要望活動或いは今の誘致の設立総会を開いて、期成会を立ち上げたという事のあれば、今、町報です、住民の皆さんにもお知らせをさせて頂きたいと思えますし、私も出来るだけ、各会合に出たおりに、そういう内容の説明をしてご理解をとるようにしたいと思います。

それから、逃亡は自治体の負担だというのは、私もちよっと、担当の方もそこまで調べていないと思うのですが、昨日のテレビでありましたように、いつからかちよっと分かりませんが、道内では逃亡者はゼロだそうです。例えば、作業中に脱走を凶ろうとしたのが2名、それ以外にそういう事実はないという事ですから、まず安全というのは確保されている。まあ、そうでなければ今の経済効果の問題もそうですけれども、そういうものが無いとすれば、月形町が何故600人から3,000人規模の刑務所を誘致する、そんな運動をするのかという事なのです。そこにはやはり、地域の活性化に結びつくし、より安全だという事が確認されているのだと思うのです。私ども車で通ったって、あそこが月形の刑務所だなというくらいで、あとは全然気にしないで通過しています。行き来しています。それほど、札幌管区も言っていましたけれども、これほど安全なものはないというふうに自慢していましたけれども、私どもも、そう受けていますので、まず逃亡に対する危険性、あるとすれば私どもとしても要請しながら、改善をしてもらう努力をしなければなりませんけれども、まず今の所はそういう実態には無いという事をご理解頂きたいと思えます。

それから、自衛隊の例もあげて、町外からの通勤者のお話もありましたけれども、確かに自衛隊の通勤者が非常に多い、その解消に今、努力をしている所でもありますけれども、行刑施設にあっても、そういう事があるだろうと思えますが、それには沼

田町のインフラを、地域の社会的な条件をきちっと整備する事によって、沼田町に住んで頂けるだろうと思っています。その事がやはり、町を作り上げていく一つの要因だと思いますので、そんな努力をさせて頂きながら、地元の定着率を高めて、地域の経済の効果がより高まるように、努力をさせて頂ければと思っているところでもあります。

それから、学校からどれくらいの距離だというお話でありますけども、これは今、それぞれ地域で考えられる範囲というは、当然そういうようなものの支障のない範囲だというふうに理解をさせて頂いておりますし、冒頭申し上げましたように、選定するとすれば向こうがきちっと、そういう条件にかなった所で、こういう場所はないかと、改めて調査に対象になってくるだろう。その段階で、私どもとしても、地域にさらに広報活動を進めなければならないと思っています。

それから、道内の刑務所は空いているというお話ですけども、これは、どこの資料かしれませんが、現実にはもう道内は満杯で溢れています。月形が 116%と言っていますから、もうこれ以上は収容できない。これは、従来の収監する所以外の、会議室だとか色々な所を潰して、尚且つ 116%と言っている状況ですから、新聞でもご存知のとおり、これから 2 万人規模の施設が必要だと。ですから、全国的に、ようするに 5 人の所に 6 人詰めたり、7 人詰めたりして、畳 1 枚をぶん取りあっているというのが現状だそうです。そういう状況にありますので、私どもとしては、地域に整合性というのが北海道新聞にありましたけれども、お話している中には、もう 40 度近い暑さの中で囚人が健康を害するような状況で収監されている、そのような話を聞きまして、できれば雪山センターから冷房を引いてですね、刑務所の冷房装置にそれを使ってもらう事も、ひとつの国策でないかという話もさせて頂いて、興味を向こうは示している所でもありますけども、そういう地域との関連を図りながら、先程申し上げました経済効果を図っていききたい。そんなふうに思っているところでもあります。

それから、道内 6 ヶ所と申し上げましたけども、道内 7 ヶ所、今刑務所があります。市以外では、月形が 1 ヶ所だそうです。町村であるは月形 1 ヶ所。それで、条件としては、高規格道路があれば、なお便利だと。それから鉄道が走っているという事が最大の要件だという話でありますから、そういう意味では沼田町のインターが来年開通するという事で、非常に条件的には良いのかなと思っていますところでもあります。要請にあがった時には、旭川空港までどれくらいですかとか、旭川の市内までどれくらいですかとか、盛んに質問していましたので、その収監車の移動を考えてのご質問だったと思いますが、そういうような事に対する説明をさせて頂きました。いづれにしましても、先程申し上げましたように、まだまだ十分理解されていない住民の皆さんもいらっしゃいますので、議員の皆さんの力を借りながら、地域

に少しでもご理解頂けるような努力を今後ともさせて頂きたいと思っております。

ちょっと漏れている点がありましたら、またお願いします。

○議長（吉田好宏議長）2番、漏れた点ありませんか。

○2番（野 道夫議員）7ヶ所といたら、もう1ヶ所は何処ですか。私、聞いたのは、網走と帯広と札幌と旭川と函館と月形、あともう1ヶ所教えて頂きたい。

○町長（西田篤正町長）札幌、月形、旭川、釧路、帯広、網走、函館。函館に少年刑務所があるのですね。釧路にありますね。

○2番（野 道夫議員）分かりました。

○議長（吉田好宏議長）よろしいですか。ほかに、質疑ありませんか。それでは、質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（吉田好宏議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。議案第69号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（吉田好宏議長）ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり決しました。

（閉 会 宣 言）

○議長（吉田好宏議長）以上で、本臨時会に付議された案件は、全てを終了致しました。

これにて、平成14年第5回沼田町議会臨時会を閉会致します。ご苦労様です。

10時58分 閉会

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するためにここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員